

県民の森の平成23年度管理状況

施設所管課	観光交流局 交流政策課
指定管理者	県民の森地域振興会 会長 空 喜代士
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入) (新規事業に関しては新規であることが分かるように記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 接客マナーについて職員間で意見交換を行い、接遇の向上に努めている。 電話対応、施設案内は丁寧に行なうよう努めている。 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートなどにより意見を把握、対応している。 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内での自転車貸出し 溪流に休憩用の床やいかだを設置 川遊びの箱めがね、網、魚焼き炉などを提供 夏場にオロの駆除機を設置 クマの出没情報を説明しクマ避け鈴を貸出し
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験教室等の開催(参加人数84人) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレット発送及び配布(1,000部) (児童館、観光協会、親睦団体、来園者等) ケーブルテレビで全イベント情報を放映 新聞、専門誌、市広報、県・市のホームページに掲載 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 加賀市内小学校の自然体験学習の場として提供 加賀市の児童館・保育所と連携し、遠足、植樹、炭焼き体験等を開催
使用の許可に関する業務	(2)② のとおり

<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園内（毎日）、各施設全般（使用前・使用后） ・ パノラマコース等の登山道の清掃 ・ 園内危険倒木等の撤去 ・ 水源地の土砂、落ち葉は随時清掃 ・ 川遊びの溪流を随時清掃 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備、飲料水質検査、浄化槽は専門業者に委託 ・ 施設・道路・防火水槽は職員が随時保守管理 <p>警備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開園期間中は毎日見回り ・ 日帰り客が遅くなる場合は残って対応 <p>小規模修繕</p> <p>炊事場 炉割れ修繕 トイレ 水回り修繕 給水施設 水源パイプ修理、水道管破損修理、滅菌小屋建て替え、滅菌機修理 建物 郷土資料館・管理事務所などの屋根修繕、ケビン床腐食修繕、ログハウスポーチ修繕、森林浴センター外壁修繕</p> <p>園内案内看板、標識付け替え 10基 その他 木橋架け替え、木橋補修、野外テーブル補修、園路修繕、側溝蓋設置、遊具修繕</p>
<p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の対応マニュアルを作成し対応 ・ 消防避難訓練を実施 ・ 怪我などに備え簡易な薬品を常備 ・ ログハウス、管理棟に緊急時の連絡先を明示 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき利用者名簿を適正に保管

（２）施設の利用状況

① 利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指 標	H 2 2 年度 (参考)	H 2 3 年度	前年度比	増減理由
入園者数（人）	37,019	29,591	79.9 %	豪雪による施設利用時期の遅れ

②使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
-	-	-	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

施設名	収入額(円)	減免額(円)	減免理由
テントサイト	70,760		
貸出テント	18,300		
バンガロー	93,460		
ケビン	486,010		
ログハウス	726,490		
バーベキュー舎	103,500		
計	1,498,520		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	20,900	人件費	15,872
利用料収入	1,498	光熱水費	688
その他	1	修繕費	855
		委託料	655
		消耗品費	598
		その他	3,720
合計	22,399	合計	22,388
収支差額	11		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果(平成23年4月~平成23年11月 有効回答数31件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	61.3%	38.7%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	67.7%	25.8%	6.5%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成23年5月	園内の案内看板が多数大雪で折損	全て建て替え
平成23年6月	遊具に傾きがあるとの通報	部品を交換し修理
平成23年8月	蜂、ブヨなどが異常発生	駆除を実施
平成23年9月	パノラマコースの道がわかりにくい	案内看板の修繕と周辺樹木の枝を除去
平成23年10月	芝生広場にベビーカーが入りにくい	園路側溝に蓋板を設置し、砕石を敷均した

②事故、故障等

年 月	内 容	対 応
平成 23 年 5 月	バンガロー電線、トイレ水道管破損	修理
平成 23 年 5 月	豪雨による林道落石	除去
平成 23 年 8 月	豪雨による林道落石	除去

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・地元保育所や児童館などと連携し、昔ながらの山村生活体験や溪流遊びを企画するなど、自主事業を積極的に展開している。 ・事務棟内に来園者用の休憩コーナーを設置するなど、サービス向上を心がけた施設管理が行われている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・施設内はもとより、園内の草刈りや林道管理が行き届いており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。23年は特に豪雪による要修繕箇所が多かったが、迅速に対応している。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。
総合評価	B	・山間部の地理的特徴を活かし原生林の散策コースを設置するなど、設置目的にあった運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし